

2021年11月21日(日)

関東学生アメリカンフットボール連盟広報誌

《TODAY'S GAME》

1部リーグBIG8 第3節

第1試合 12:00K. O.

駒澤大学-国士舘大学

第2試合 14:30K. O.

日本体育大学-横浜国立大学

# INTERCEPT

1部BIG8 Aブロック

	慶應大	神奈川	明学大	青学大	勝点	勝-負	順位	順位
慶應義塾大学	-	6200	4607	4700	9	3-0	1	1
神奈川大学	0●62	-	0●28	7●21	0	0-3	4	4
明治学院大学	7●46	2800	-	38010	6	2-1	2	2
青山学院大学	0●47	2107	10●38	-	3	1-2	3	3

1部BIG8 Bブロック

	日体大	横国大	駒澤大	国士舘	勝点	勝-負
日本体育大学	-		23●30	0●6	0	0-2
横浜国立大学		-	100	42026	6	2-0
駒澤大学	30023	0●1	-		3	1-1
国士舘大学	600	26●42		-	3	1-1

## 【駒澤大学】『意気衝天』

春の国士舘との合同練習の際に見つけた課題を解決し、リーグ戦で勝利するため練習に励んできました。

前節で勝利を挙げることができ、勢いに乗っているBLUETIDEの姿を是非ご覧下さい。

《最終節への意気込み》このチームで戦うことができる一戦一戦を大切に、最後の最後まで気を抜かず戦い続けます。

《注目選手》4年 DB #2 鈴木 隼人(神奈川県立横浜栄)・・・今シーズン、ディフェンスキャプテンとしてディフェンスを率いてきた彼がパスカット、インターセプトで駒澤に流れを引き寄せます。

## 【国士舘大学】『挑戦』

前節の横国大戦に敗れたが、今季の我々の挑戦は終わっていない。駒澤大戦も全力で挑み、RHINOSのフットボールを見せる。

《最終節への意気込み》チームのスローガンである「初志貫徹」を具現化するために、最後の最後まで全力でプレーする。

《注目選手》2年 QB #15 平田 拓馬(日工大駒場)・・・昨年からの試合に出場していたが、今季は経験値が上がり冷静にプレーできるようになった。強肩を武器にアスリートWRたちにパスを投げ込む。

## 【日本体育大学】『勝利へ』

次節の相手は昨年敗北を喫した横国大。この1年、この屈辱を晴らすべく、オフェンス・ディフェンス・キッキング全てのユニットが鍛錬を積んできた。その集大成をとくにご覧あれ。

《最終節への意気込み》TOP8昇格への道は絶たれてしまったが、勝利という1つの目標に向かい全員で立ち向かう。

《注目選手》4年 RB #28 加藤 大資(愛知県立時習館)・・・鋼の肉体で相手ディフェンスに立ち向かう姿はまさにTOUGH。

勝利へは彼のプレーが鍵となる。

## 【横浜国立大学】『日進月歩』

日体大は昨年度悲願の勝ち星を挙げた相手である。しかし私たちは絶対に油断はしない。TOP8レベルのチームになるべく、

一人ひとりが毎日の成長を止めない。少しの妥協をすることもなく、真っ向から勝負する。

《最終節への意気込み》選手・スタッフ学年を問わず万全の準備をし、必ず勝利を掴み取ります。

《注目選手》4年 DB #25 大橋 琢真(名古屋立向陽)・・・Playのみならず副将としてチームを牽引してきた。

Big playで横国大に流れを引き寄せる。

発行部 一般社団法人関東学生アメリカンフットボール連盟  
 編集部 関東学生アメリカンフットボール連盟 広報  
 監修 関根恒  
 〒182-0032  
 東京都調布市西町 376-3 味の素スタジアム内